

北柏リハビリ総合病院

居宅介護 支援事業所



都道府県の指定を受けて、ケアマネジャー（介護支援専門員）を配置しております。ケアマネジャーが要介護認定を受けられた方やそのご家族さまの介護に関するご相談に応じます。

ご希望をお聞きしながら、住み慣れた地域や家庭で必要なサービスが受けられ、安心して生活できるようお手伝いします。

営業日	月、火、水、木、金、土 (祝日および年末年始 12月30日～1月3日を除く)
営業時間	9:00～18:00
事業実施地域	柏市(旧沼南町を除く)

北柏訪問看護 ステーション



訪問看護師・理学療法士が患者さまのご自宅にお伺いします。

(サービス内容)

相談・介護指導 / 医師の指示による診察の補助 / 点滴・痰の吸引・チューブなどの管理・インシュリン注射・血糖測定・状態観測 / 体温・脈拍・血圧測定 / 在宅リハビリテーション

営業日	月、火、水、木、金、土 (祝日および年末年始 12月30日～1月3日を除く) ※訪問の時間・回数は状態を考慮しご相談に応じます
営業時間	9:00～17:00 ※時間外・長時間訪問はご相談ください



医療法人社団 天宣会

<http://www.tensenkai.or.jp>

北柏リハビリ総合病院

TEL 04-7169-8000
FAX 04-7169-8003

- ▶ 外来受付<直通>
TEL 04-7169-8991
- ▶ 医療連携室<直通>
TEL 04-7180-8881
FAX 04-7169-8003
- ▶ 居宅介護支援事業所<直通>
TEL 04-7169-8007
FAX 04-7160-1150

北柏ナーシングケアセンター

TEL 04-7169-8001
FAX 04-7169-8003

北柏訪問看護ステーション

TEL 04-7169-8002
FAX 04-7160-1150



〒277-0004 千葉県柏市柏下 265

アクセス

電車の場合
常磐線「北柏駅」下車 徒歩8分(慈恵医大柏病院隣)

お車の場合
常磐自動車道「柏IC.」下車 国道16号線を千葉・柏方面へ約8km

北柏リハビリ総合病院

kitakashiwa rehabilitation general hospital

ナーシング ケアセンター

<介護老人保健施設>

kitakashiwa nursing care center



併設施設

北柏リハビリ総合病院
居宅介護支援事業所

北柏訪問看護
ステーション

「感謝な心」で 信頼の医療サービスを提供いたします

医療法人社団
天宣会 理念

感謝
な心

医療者にとって医療の現場はオンステージです。医療という舞台の上で、自らの技術向上に向けた努力を常に惜しまず真剣に取り組むことで、患者さまに感動や笑顔をもたらすことができます。患者さまと共に、喜び、感動、感謝といった気持ちを分かち合える関係が、創始者の提唱する「感謝しあう心」すなわち「感謝な心」です。私たちは「感謝な心」を胸に、『この病院を選んで良かった!』と思っただけの医療サービスの提供に取り組んでいます。

フロアガイド

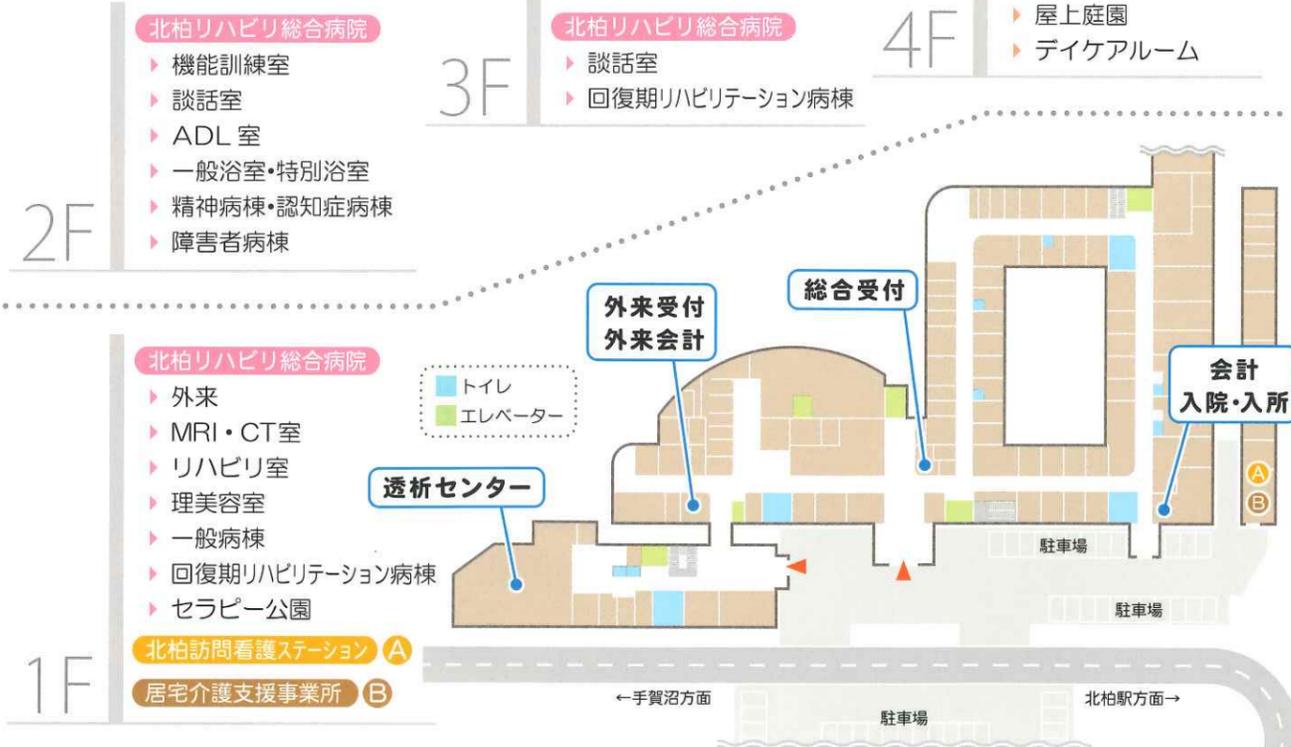
当施設は4階建ての複合施設です。

1～3階に病院（■北柏リハビリ総合病院）、

3～4階には介護老人保健施設（■北柏ナーシングケアセンター）があり、

さらに併設施設として

- 北柏訪問看護ステーションと
- 居宅介護支援事業所がございます。



北柏 リハビリ 総合病院

当院の特色は、第一にリハビリ総合病院として、脳卒中、神経難病である神経変性疾患、整形外科疾患、廃用症候群など回復期・慢性期のリハビリが必要な患者さまに対し、手厚くきめこまやかな医療と看護、リハビリテーションを提供しております。第二として血液透析センターを整え、維持透析の患者さまの外来通院や入院も積極的に受け入れています。第三にますます増加傾向にある認知症患者さまを支える体制として、外来と精神病棟があります。これらの特色に加え、同じ館内にある介護老人保健施設と連携し、自宅復帰がまだ出来ない患者さまの施設入所も可能です。一方外来は、内科、神経内科、整形外科をはじめとし、各科充実させております。



病院長 杉原浩

院長挨拶

当院は外観がピンク色で特徴のある建物ですが、高齢者を含めすべての患者さまにやさしい病院として地域医療に貢献していきますので、いつでも気軽にご来院下さい。職員一同お待ちしております。

看護部理念

医療法人社団天宣会の理念である「感謝な心」を念頭に、病院と介護老人保健施設が同建物内にある「複合施設」の利点を活かせるよう部署並びに職種間での連携を密にとり、その人を尊重した確実に質の高いケアの提供を目指します。私たちは、専門職者としてより質の高い看護・介護を目指し自己研鑽に努め、医療・福祉の発展に貢献します。

教育・支援 体制

院内教育

教育委員会が中心となり、誰でも気軽に参加できるランチョンセミナーや、救急蘇生法・移動・移送など集合教育から現場へ連動できるような研修会や勉強会を年間計画し実施しています。働きながら学べる職場環境づくりを目指しています。



子育て支援

職員が安心して子育てと仕事を両立できるよう敷地内に保育所があります。お子さんを身近に感じながら勤務できます。



院内連携体制

北柏リハビリ総合病院では、医師・看護師・看護補助員・理学療法士・ソーシャルワーカーなどが定期的に集まりカンファレンスを行っています。多職種によるチームアプローチで患者さまをサポートします。



急性期・慢性期の内科病棟です

脳卒中、神経難病、血液透析などの患者さまを受け入れています。入院から退院まで“受け持ち看護師”を決め、親身なケアを提供しています。



一般病棟
障害者病棟

回復に向けて集中的なリハビリを行います

日常生活動作能力の向上、寝たきり防止のため、訓練室だけでなく病棟においても様々なリハビリ治療を集中的に行い在宅復帰を目指します。



開放的な
リハビリ室

◀転帰先にあわせた移動手段(歩行・車椅子)の獲得と日常生活動作の獲得を目指します。

認知症患者さまが安心して療養できる環境を提供します

明るく広々とした環境の中で、作業療法やレクリエーションなどを行います。スタッフ全員が患者さまとゆっくりと関わることを心がけています。



◀廊下の天井には季節ごとの花木が描かれており、フロアを一周すると四季の風景を楽しむことができます。



◀部屋から見える外回廊には、約50名のアーティスト達が手掛けたのどかな風景画が並びます。

総合的な医療体制を取っています

内科・神経内科をはじめ、リハビリテーション科・整形外科・精神科・もの忘れ外来・眼科・歯科などがあり、各科の連携のもと、質の高い医療を総合的に提供しています。眼科は外来・入院対応の白内障手術も行っています。



外来

心の通う透析療法を行っています

透析患者さまの高齢化と共に、様々な合併症も増加傾向にあります。当院の透析センターではこうした背景を踏まえ、患者さまやご家族さまに安心・安全で快適な透析療法を提供できるように日々取り組んでいます。

透析センター
(入院・外来)



患者さまが安心して治療・療養に専念できる環境づくりに努めています

医療連携室

「脳卒中や骨折等でリハビリを受けたい」、「血液透析を行いながら療養したい」等の入院相談をお受けする窓口です。地域医療機関との連携も行っています。

相談指導課

入院患者さまそれぞれに担当のソーシャルワーカーを配置します。転院・退院に関するサポートのほか、経済的な心配事や退院後の生活についての相談などにも対応します。

診療サポート部門

栄養科

患者さまの必要に応じて、食事療養についての十分な理解と協力を得ることを目的に管理栄養士による栄養指導(入院・外来)を実施しています。

シームレスな連携体制で
患者さまの健康を
トータルにサポート

認知症病棟

施設概要



病床数

- 247床
- ▶ 一般病棟 ——— 43床
- ▶ 回復期リハビリ病棟 — 66床
- ▶ 認知症病棟 ——— 100床
- ▶ 障害者病棟 ——— 38床

認定

日本神経学会准教育施設 / 日本リハビリテーション医学会研修施設 / 日本脳卒中学会研修教育病院

診療科目

内科、神経内科、循環器内科、腎臓内科、内分泌・代謝内科、呼吸器内科、血液内科、消化器内科、もの忘れ外来、リハビリテーション科、整形外科、精神科、眼科、脳神経外科、泌尿器科、放射線科(※)、歯科

※外来診療のない診療科目です

介護老人保健施設 北柏 ナーシング ケアセンター

北柏ナーシングケアセンターは、積極的な治療より看護や介護、リハビリテーションを中心に医療ケアと生活サービスを必要とする高齢者のための介護老人保健施設です。
美しい療養空間が広がる当施設は、入所されている皆様と職員とのふれあいやコミュニケーションを重視し、心に寄り添うケアを提供します。

入所サービス

利用定員 120名（※ショートステイ含む）
◎特別個室：2室 ◎個室：10室
◎2人室：10室 ◎4人室：22室

ご利用いただける方 65歳以上、または40～64歳で加齢に伴う病気（特定疾病）で、要介護1～5と認定され、病的に安定している方



▲特別個室



▲個室



▲多床室

看護・介護

私たちは、人生の先輩である入所者さまが安心して療養できるよう“やさしさと思いやりの心”で接します。また、ご家族さまにも満足していただけるケアを目指しています。

レクリエーション

芋掘り



遠足

年中行事やレクリエーション活動など、生活リハビリを通じて一人ひとりの活動能力を可能な限り引き出します。



医療・リハビリテーション

当施設では、日常の生活すべてがリハビリテーションという考えのもと、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を中心に、一人ひとりの心身の状態に合わせてリハビリプログラムを作成しています。

在宅復帰を目指し、より良い生活を送っていただけるよう様々な形のリハビリを提供しています。



集団言語訓練



個別リハビリ



機織り教室

理学療法

作業療法

言語療法



書道クラブ

当施設は複合施設ですので、入所中に医療の必要性が生じた場合も、館内にある北柏リハビリ総合病院で受診・治療が受けられるという大きな安心感があります。

入浴

歩行浴、車椅子浴、ストレッチャー浴があります。



食事

日々の食事提供以外に、選択食や行事食もあります。



相談

支援相談員が、利用・退所・サービスなどに関するご相談を承ります。

在宅支援サービス

短期入所

（ショートステイ）

ご家族さまの負担軽減、介護が一時的に困難になった場合などにご利用いただけます。定期的なご利用や滞在中のリハビリについてもご相談ください。

ご利用いただける方

- 介護保険の下記認定を受けられた方
- ・要介護1～5
- ・要支援1～2

通所リハビリ

（デイケア）

定員 北柏ナーシングケアセンター：70名

実施時間 9：30～16：30

送迎対象地域 柏市・我孫子市の一部

- サービス内容
- ◎リハビリテーション
 - ◎入浴
 - ◎レクリエーション ... など

よくあるご質問

皆さまから、よくいただくご質問をまとめました。

【面会制限や外出制限はありますか？】

→基本的には制限されることはありません。面会についても、他の内科病棟と同様に面会・外出が可能です。

【受け入れが難しいケースはありますか？】

→閉鎖病棟の施設環境が簡易であるため、ADLが高く帰宅欲求の強い方のお受け入れは難しいことがあります。また、整備された保護室がありませんので、保護室対応となるような興奮の非常に強い方や、自傷他害行為のある方は対応できかねることがあります。

【リハビリはどの程度やってもらえますか？】

→病棟によっても異なりますが、基本的にリハビリの算定疾患があり、算定期限内の方に提供しています。ただし、精神状態により従命困難やリハビリへの協力が得られにくい場合は、実施できないこともあります。また、精神科病棟は基本的にリハビリを前提としていないため、積極的なリハビリは行うことができません。

【精神科には抵抗があるのですが…】

→当院の精神科病棟に、鉄格子や分厚い施設扉はありません。閉鎖病棟ですが、閉鎖感を感じにくいよう、病室や廊下幅、採光等に配慮した造りになっています。見学も随時承っておりますので、是非一度見学においで下さい。

【病院までのバスはありますか？】

→病院の送迎バスはありません。一般のバスをご利用いただけます。当院にバス停はありませんが、JR常磐線の柏駅・北柏駅から、隣の慈恵医大柏病院行きのバスがありますので、慈恵医大で下車の上、徒歩1～2分です。

【入院期間はどのくらいですか？】

→原則、入院から1年を経過する前に、精神科病棟への入院継続が今後も必要かどうかを検討する機会を設けております。精神的に落ち着いていらっしゃる場合は、退院のご支援に入ることがあります。

【相談当日または外来受診から、即日入院はできますか？】

→予約入院制となっておりますので、ご相談から入院までは調整のためのお時間をいただきます。また、外来受診からの即日入院については、診察を担当する医師の判断となりますが、原則行ってはおりません。

【ご家族がいらっしゃるのですが…】

→入院中、病状や治療方針など、医師等からご説明を受けていただく機会が必ずあります。急変時を含め、ご家族以外でも対応して下さる方がおいでになれば、ご相談を承ることができます。



● 問い合わせ先

北柏リハビリ総合病院

〒277-0004 千葉県柏市柏下265

TEL: 04-7169-8000

FAX: 04-7169-8003

精神科ソーシャルワーカーまでお問い合わせ下さい。

● 当院までのアクセス

[電車の場合] 常磐線・北柏駅より徒歩8分

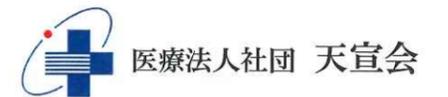
[車の場合] 常磐道・柏IC下車

国道16号線を千葉・柏方面へ約8km

入院相談・病院見学ご希望の際は、事前にお電話でお問い合わせの上、お越し下さい。

精神科病棟のご案内

北柏 リハビリ 総合病院



対象となる患者様について

【認知症があり、BPSD(行動・心理症状)が認められる方】

ご相談ケースの一例:

[病院からのご相談ケース]

- ・骨折術後に疼痛等でせん妄状態となり、安静が保てない。
- ・ケア抵抗やルートの自己抜去等があり、管理が難しい。
- ・認知症対応の施設を探しているが、「医療行為がある」「薬価が高額」等で受け入れ先がない。

[在宅からのご相談ケース]

- ・認知症が進行し、食事や水分をとれなくなった。
- ・拒薬があり、薬を飲んでくれないため、認知症状が悪化している。
- ・BPSDが顕著であり、ご家族による介護が限界になってきている。

[施設からのご相談ケース]

- ・帰宅欲求が強く、徘徊してしまう。
- ・ご家族がいない不安から、1日に何度も電話をかけたり、大声で家族を呼んだりしてしまう。
- ・精神科の薬調整をしたいが、対応できる医師がない(一時的な内服調整目的での入院)。



上記以外のケースについても、お気軽にご相談ください。

生活保護の方も
ご相談ください。

病棟環境について

- ・全100床の精神科閉鎖病棟です。 ※閉鎖病棟とは、出入り口が施錠されている病棟です。
- ・個室、2人床、3人床、4人床があります。一部の個室以外は、差額ベッド代はいただいておりません。
- ・医療保険が適応になります(介護保険は適応になりません)。
- ・入院費は、1割負担の方で、約12~13万円/月です(差額ベッド代を除く)。
- ・病棟内外でのレクリエーションやボランティアによる音楽教室、ドッグセラピーなどのイベントがあります。
- ・合併症管理も可能なため、他科への転棟や、他院への受診・転院をすることなく治療が受けられます。



▲2人床



▲閉鎖感をやわらげるため、病棟全体に天井画が描かれています。



▲ベッド上で過ごす時間の長い患者様の病室からは、四季折々の昔なつかしい風景画を楽しんでいただけます。

リハビリテーションについて

当院では、対象となる患者様にリハビリテーションを提供しています。

<個別リハ(理学療法・作業療法・言語療法)の対象となる方>

- ・リハビリの対象疾患(脳血管疾患、骨折等)があり、算定期間内の方
- ・一部の重度認知症の方に対しては、入院から1ヶ月間、機能改善のリハビリを受けていただくことができます。

<集団リハ(主に作業療法)の対象となる方>

- ・集団での作業療法が可能な方には、製作・習字・回想療法などを実施いたします。
- ・機能維持のために、集団での立位訓練を行っています。



認知症のために指示が入りにくい、従命困難などの場合は、対象疾患があってもリハビリが介入できないこともあります。



▲当院は閉鎖病棟ではありますが、ご家族同伴であれば、中庭や院内を散歩していただくこともできます。

ご相談～入院までの流れ

お電話・面談でのご相談

月～土(9:00-18:00)で承っております。 ※祝日・年末年始を除く
ご面談・ご見学をご希望の際は、事前にお電話にてご連絡の上、お越しください。

書類による前検討

診療情報提供書、3ヶ月以内の採血データ、入院・入所中の方は看護サマリーをご用意下さい(在宅の方は、ADLがわかるフェイスシート等)。ご持参・郵送・FAXいずれの方法でも構いません。

入院適否のご連絡

医師による前検討を行い、適否のご連絡をいたします。
入院適応がある場合は、ご家族様と精神科担当医との入院相談を設けさせていただきます。

入院相談

ご家族・精神科担当医との面談を行います(場合によっては患者様ご本人様に同席いただくこともございます)。病棟見学の機会もございますので、実際に環境をご覧下さい。

入院予約・待機

正式に入院をご希望いただける場合は、入院予約をお取りします。
ベッドの調整がつき次第、ご入院となります。

入院

入院をお受け入れできる日程を複数ご提示いたしますので、ご都合の良い日程をお選び下さい。
当日は原則、午前10時のご入院となります。

北柏リハビリ総合病院

併設 北柏ナーシングケアセンター
北柏訪問看護ステーション



元気が湧く館

長寿福重館



てんせんかい
医療法人社団天宣会



北柏リハビリ総合病院

170床

● 外来診療

診療科目：内科・整形外科・精神科・神経内科・眼科・脳神経外科
リハビリテーション科・人工血液透析・歯科・歯科口腔外科

※診療時間 9:00～13:00
14:00～18:00

※受付時間 8:30～12:30
13:30～17:30

※休診日 日曜・祝日・年末年始

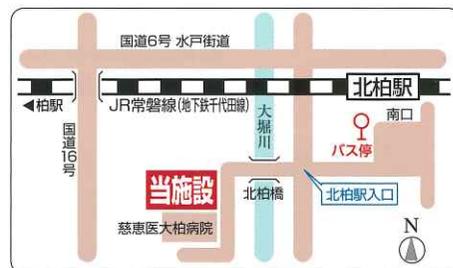
● 通所リハビリテーション

併設 北柏ナーシングケアセンター

介護老人保健施設120床 通所リハビリも行っていきます

北柏訪問看護ステーション

訪問看護・訪問リハビリを行っています



天の川を模した陶壁画が目印

【電車の場合】常磐線「北柏」駅下車・徒歩8分（慈恵医大病院隣り）
【車の場合】常磐自動車道「柏」IC.下車・国道16号線千葉、柏方面へ約8km

※お問い合わせ

北柏リハビリ総合病院

☎04-7169-8000 FAX.04-7169-8003

北柏ナーシングケアセンター ☎04-7169-8001

北柏訪問看護ステーション ☎04-7169-8002

〒277-0004 千葉県柏市柏下265

皆様の心に寄り添う

信頼の医療サービスを提供

北柏リハビリ総合病院は、病院と介護老人保健施設を併設した複合施設として、地域の皆様にご利用頂いております。病院機能としては、外来診療部門、入院診療部門があり、一般内科を始め、脳血管疾患等のリハビリテーションや眼科白内障手術、歯科・口腔外科、認知症の治療等を行っています。入院相談も随時行っていますので、お気軽にご利用ください。



外来



入院相談

医療に関しては十分な説明を行い、患者様・ご家族からの入院相談などには相談員が丁寧に承ります。



取り戻してほしい【生きることの喜び】

医療法人社団天宣会理事長 医学博士
日本成人保健医療問題研究所長

西浦天宣

「高齢期こそ一番幸せであってほしい」私どもは、それをかたちにしようと、高齢者のための複合施設を開設いたしました。高齢になり身体が弱ってくると喜びの少ない生活になりがちです。しかし、齢を重ねていくことが、福を重ねていくことであってほしいと願い、北柏リハビリ総合病院・北柏ナーシングケアセンターを長寿福重館(ちょうじゅふくしげかん)と名付けました。長寿福重館のコンセプトは元気が湧く館。「歳をとるのもいいものだ」「生まれてきてよかった」と、喜んでいただけるようなケアサービスをさせていただきます。



壁画のある談話室

安らぎと満足感があります

急性期の治療はもちろん、慢性期の療養も可能です。認知症棟の天井には四季の花のフレスコ画があり、廊下には緩やかな曲線で遊歩道が描かれるなど、気持ちの安らぎと満足感を味わうことができます。腎機能障害で血液透析をされている方は、通院治療はもちろん入院しての血液透析も可能です。



館全体に力の湧くアートが溢れる



ドッグセラピー



人工血液透析室



正確で素早い診察を提供するMRI

美しく緑豊かな環境のなかで



リハビリ総合病院として理学療法士・作業療法士・言語聴覚士や各種治療機器も充実しており、総合的に生活機能の向上を図っています。患者様主体の

リハビリテーションをチーム一丸となって取り組み、家庭や職場への復帰の援助を効果的に行っています。また、4つのセラピー公園、ヒーリングアートなどを配置。快適で優雅な療養・生活空間のなかでくつろぐことができます。



四季を奏でる天井画



個室

経験豊かなスタッフから優しいサービスを



入院されている皆様の毎日のお食事ももちろん、高齢者の精神的ケアにも心を配り、入院されている皆様と職員とのふれあいから生まれる愛情や信頼関係により、一人ひとりの残存能力を可能なかぎり引き出します。



1Fリハビリルーム



歯科治療室



院内に併設の理美容室



第二セラピー公園

3. 医療相談室

認知症疾患医療センターには、医療相談室を設置し、認知症に関する専門知識を有する看護師、精神保健福祉士、社会福祉士等を配置しています。

相談については、下記へお問い合わせください。

相談日	月曜～金曜 (祝日・年末年始除く)
電話相談	9:00～16:00
来所相談	9:00～16:00 (事前に予約をしてください) 04-7110-6611(専用)



北柏リハビリ総合病院
認知症疾患医療センター

住所：千葉県柏市柏下265

TEL 04-7110-6611(専用)

FAX 04-7110-6610(専用)

9:00～16:00
月曜～金曜(祝日・年末年始除く)

千葉県指定

北柏リハビリ総合病院
認知症疾患医療センター



北柏リハビリ総合病院は
「認知症疾患医療センター」
を平成29年7月1日に開設
しました

1. 認知症疾患医療センター の役割

認知症疾患医療センターでは、認知症に関する専門医が診断・治療を行い、専門知識を有する看護師、精神保健福祉士、社会福祉士等が患者様・ご家族様からの相談に応じます。

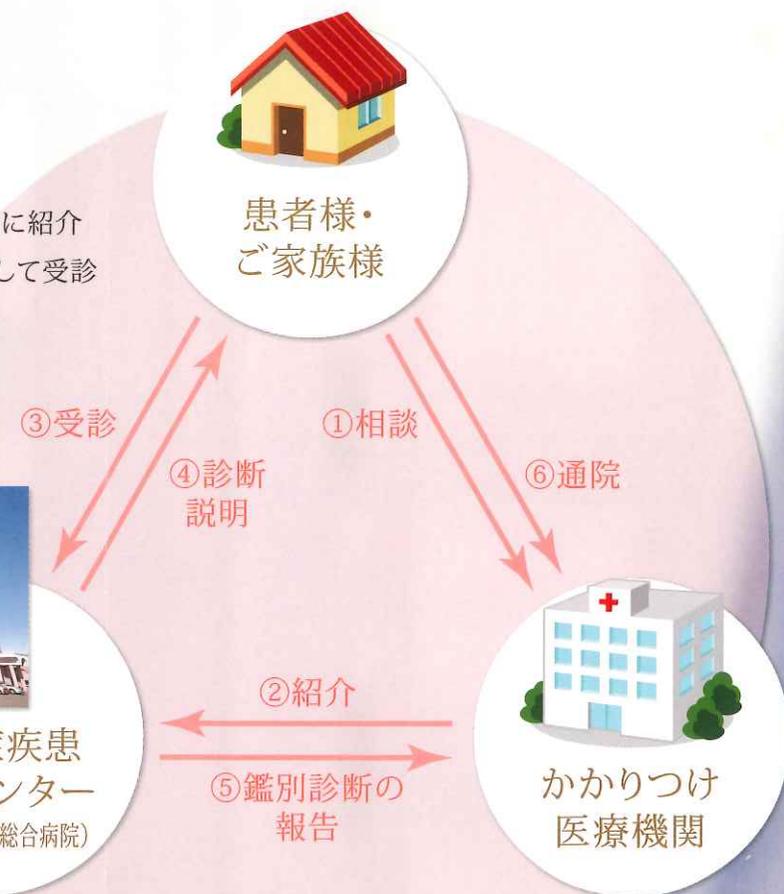
その他、地域住民への啓蒙活動としての研修会開催や、行政機関、かかりつけ医療機関、福祉施設等と連携しながら、認知症の方々が住みなれた地域で安心して生活ができるよう支援をします。

2. 診察等の連携

- ① 受診希望者は、かかりつけ医療機関に相談
- ② かかりつけ医療機関から認知症疾患医療センターに紹介
- ③ 認知症疾患医療センターに予約し、紹介状を持参して受診
- ④ 診断・検査後に患者様、ご家族様に説明
- ⑤ かかりつけ医療機関へ鑑別診断の報告
- ⑥ かかりつけ医療機関へ通院し、治療を継続



認知症疾患
医療センター
(北柏リハビリ総合病院)



アクセス

所在地 〒277-0004 千葉県柏市柏下 265

お車の場合 常磐自動車道「柏IC.」下車
国道16号線を千葉・柏方面へ約8km

電車の場合 常磐線「北柏駅」下車
徒歩 8分（慈恵医大柏病院隣）



北柏駅からのバス時刻表
[北柏駅/南口]から乗車し
[慈恵医大柏病院]で下車 徒歩2分



	月曜日～金曜日	土曜日・日曜日・休日
7	16 30 45 59	16 30 45 59
8	13 27 42	13 27 42
9	00 15 30 47 54	00 15 31 48 54
10	04 18 35 52	05 21 35 52
11	06 22 34 42 52	06 22 34 52
12	02 12 22 32 42 52	06 22 36 52
13	02 13 27 41 55	02 13 27 41 55
14	02 16 35 52	02 16 32 46
15	06 16 26 36 44 53	02 16 36 53
16	07 21 36 50	07 21 35 49
17	08 22 49	08 25 49
18	03 17 31 45 59	03 17 31 45 59
19	13 27	13 27
20	01 15 29	01 15 29

※時刻表はダイヤ改正などで変更となる場合がございます



回復期 リハビリテーション 病棟

病院概要

総病床数: 247 床 (一般病棟 43 床 / 認知症病棟 100 床 / 回復期リハビリテーション病棟 66 床 / 障害者病棟 38 床)

外来診療科目: 内科、神経内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、血液内科、消化器内科、
リハビリテーション科、整形外科、精神科、眼科、脳神経外科、歯科、泌尿器科、もの忘れ外来

認定: 日本リハビリテーション医学会研修施設 / 日本脳卒中学会研修教育病院 / 日本神経学会准教育施設

回復期 リハビリテーション病棟 利用料金表

※「その他の料金」欄の金額はすべて税抜です。別途消費税がかかりますのでご了承ください。

項目	金額	備考
保険一部負担金	保険の種類によって異なります	
食事負担金	780 円/日	一食当り 260 円
タオルリース代	200 円/日	手拭用、入浴用
オムツ代	実費	使用した場合のみ
テレビリース代	100 円/日	2 人床、4 人床で希望があった場合のみ (個室では無料でご利用頂けます)
その他の料金 (※)	室料 (2 人床 B (14 室))	3,000 円/日 90,000 円/月 (※30 日換算)
	2 人床 E (3 室)	5,000 円/日 150,000 円/月 (※30 日換算)
	個室 (7 室)	10,000 円/日 300,000 円/月 (※30 日換算)
	特別個室 (1 室)	25,000 円/日 750,000 円/月 (※30 日換算)

お問い合わせ先

北柏リハビリ総合病院 医療連携室

【直通】電話.04-7180-8881 [相談窓口: 9時～18時]

FAX.04-7169-8003

【代表】電話.04-7169-8000

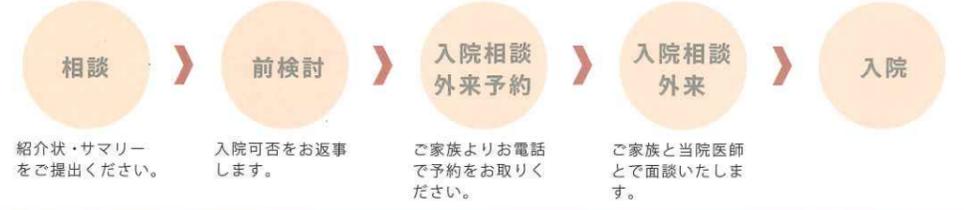
FAX.04-7169-8003

紹介状、サマリーはこちらまでお送りください

入院に関する心配事など
お気軽にご相談ください



入院までの流れ



2015.10



医療法人社団 天宣会

ふたたび充足した生活を
取り戻すために
私たちがお手伝いいたします

リハビリテーション専門医が考える回復期リハ病院選びのポイント



小宮山 剛平 医師

回復期リハビリテーションとは、急性期治療を終えて症状が安定した患者さまに対して行う集中的なリハビリのことです。日常生活動作能力の向上や寝たきり防止のために、訓練室だけでなく病棟においても様々なリハビリ治療を行い在宅への復帰を目指します。

回復期リハビリテーションを行っている病院はいくつもありますので、各施設によって設備や環境、考え方も異なります。専門医の立場から考える**病院選びのポイント**は次の3つ。ぜひご参考にいただき、ご自身に最適な病院を見つけてください。

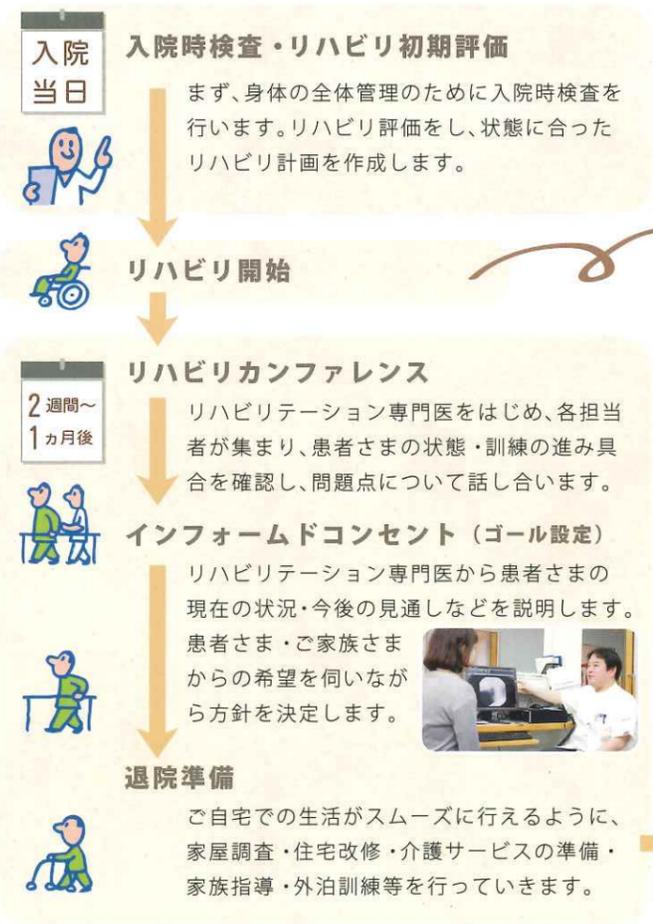
- 1 発症から早期に!**
早期のリハビリ導入がその後の回復を左右する!
- 2 質と量とタイミング**
回復ステップに合わせたリハビリの見極めが重要!
- 3 入院中だけでなく、退院後の生活もイメージできること**
退院後のADL(日常生活動作)にあわせたサポート体制があること!

北柏リハビリテーション総合病院
リハビリテーション科部長
日本リハビリテーション医学会専門医・指導医
身体障害者福祉法第15条による指定医
義肢・装具適合判定医



複合施設ならではの安心感
北柏リハビリ総合病院は、介護老人保健施設（北柏ナーシングケアセンター）や居宅介護支援事業所などが同じ建物内にある複合施設です。各機関が相互に連携・協力することで、患者さまの容態やご要望に合わせたサービスを提供しています。

入院から退院まで



脳卒中の患者さまの1日のスケジュール例

6:00	起床・洗面・更衣
7:30	朝食・口腔ケア
8:55	ラジオ体操
9:00	リハビリ(理学療法)
10:00	水分補給・バイタルチェック (体温・脈拍・血圧測定など)
12:00	昼食・口腔ケア
13:30	入浴
14:30	リハビリ(作業療法)
15:30	歯科受診
16:00	リハビリ(言語療法)
18:00	夕食・口腔ケア
19:00	自由時間・更衣
21:00	消灯

退院
[入院期間の目安]
脳血管疾患・・・3ヶ月間
整形疾患・・・2ヶ月間

充実のリハビリ体制

回復期リハビリの実施期間は約2～3ヶ月です。この間のリハビリによって、退院後の生活スタイルは一変します。当院ではリハビリテーション専門医が常勤しており、その指示のもと、患者さま一人ひとりの症状や回復状況



北柏リハビリ総合病院の特色

回復期リハビリテーション病棟

一人ひとりに合わせた入院環境

リハビリ体制と同様に重要となるのが入院環境です。当院では、活力ある充実したリハビリをしっかりと行っているように、休息や食事などの時間も重要だと考えています。



リハビリテーション科長 里川 賢一

退院後のフォロー体制

在宅退院後は、外来リハビリ、デイケア、ショートステイ、訪問看護、訪問リハビリなどでリハビリを続け、機能を維持していくことも大切です。当院は、介護老人保健施設（北柏ナーシングケアセンター）や訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を併設しておりますので、退院前から、退院後のリハビリを円滑に進められるようフォローする体制があります。また、福祉用具及び住宅改修についてもグループ内にてご相談いただけます。

